

株式会社 **キッツ**

第102期中間報告書

2015年4月1日～2015年9月30日

Suwa ● Japan

家庭用浄水器「ピュリフリー」

キッツマイクロフィルタ（長野県諏訪市）で製造・販売している新感覚浄水器。4層ろ過構造により、不要なものをブロックしつつミネラル分は透過。水本来の美味しさを保ちます。「家庭用品品質表示法」に定められた除去対象13物質に加え、浄水器協会が定められた除去対象2物質を除去して2年間たっぷり使えるパワフル浄水器です。キッチンのイメージに合わせてお好きなカラーをお選びいただけます。



株主の皆様へ

To Our Shareholders

株主の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素は、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当中間期におけるわが国経済は、為替相場の円安推移や原油安の影響により、企業収益が回復基調となり、設備投資の増加や雇用環境の回復がみられました。

海外経済におきましては、米国景気は堅調に推移しておりますが、中国経済の減速が世界経済に影響を及ぼすことが懸念されるなど、依然として先行き不透明な状況が続きました。

このような状況の中、主力のバルブ事業において、国内市場向け及び海外市場向けともに増収となった他、伸銅品事業においても販売単価の上昇により増収となり、連結売上高は前年同期比4.4%増の600億36百万円となりました。

損益面では、連結営業利益は、一般管理費用の増加はありましたが、前年同期比0.5%増の36億6百万円、連結経常利益は、同5.4%減の34億44百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、同2.8%減の23億88百万円となりました。なお、当中間期の配当金は、1株につき6円とさせていただきます。

また、本年6月に株式会社キッツジーアンドアイの保険事業を外部に売却した他、7月には伸銅加工製品を製造する北東技研工業株式会社の株式を、さらに、11月にはブラジルのバルブメーカー Metalúrgica Golden Arts の100%持分を取得するなど、基幹事業への経営資源の集中を進めております。

今後も、グループ一丸となって収益の向上に努めてまいりますので、株主の皆様には、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2015年12月

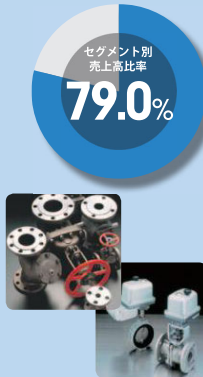
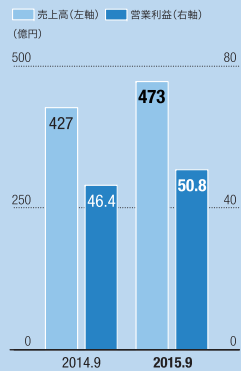
代表取締役社長

堀田 康之

**KITZ**

当中間期のセグメント別売上高・営業利益

バルブ事業



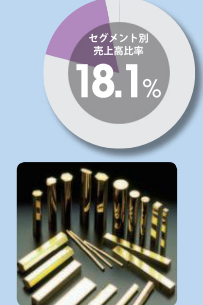
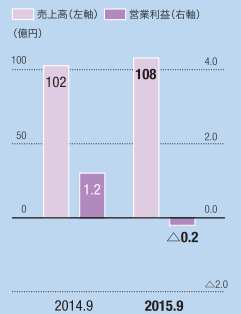
売上高
10.8% 増 ↑

前年同期比10.8%増の473億98百万円。国内市場において流通在庫調整の影響はあったものの、半導体製造設備向けが引き続き好調に推移したことなどにより増収。海外市場においては、北米向け及びアジア向けの増加に加え、プロジェクト物件向けも増加。

営業利益
9.4% 増 ↑

前年同期比9.4%増の50億83百万円。一般管理コストが増加したものの、半導体製造設備向けなどで増収となったことにより増益を達成。

伸銅品事業



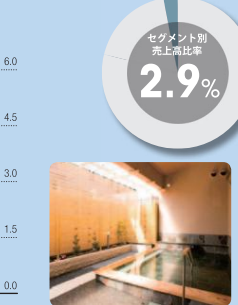
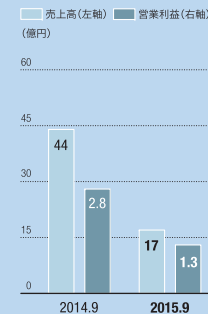
売上高
5.9% 増 ↑

前年同期比5.9%増の108億82百万円。需要の減少はあったものの、前年同期比では販売単価が上昇。

営業損失
29 百万円 ↓

銅相場の急激な下落により収益性が悪化し、29百万円の営業損失（前年同期は1億29百万円の利益計上）。

その他



売上高
60.8% 減 ↓

ホテル事業は増収となったものの、フィットネス事業の連結離脱により、前年同期比60.8%減の17億55百万円。

営業利益
51.4% 減 ↓

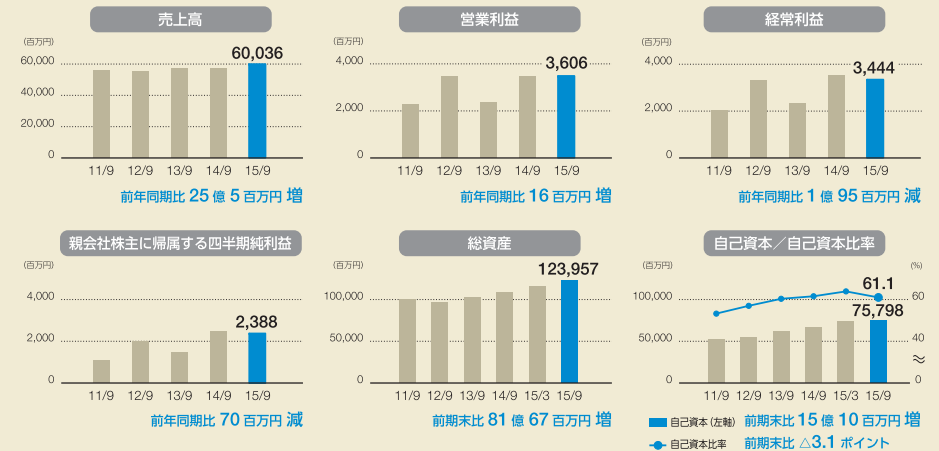
フィットネス事業の連結離脱により、前年同期比51.4%減の1億39百万円。

当期（2015年4月～2016年3月）の経営計画

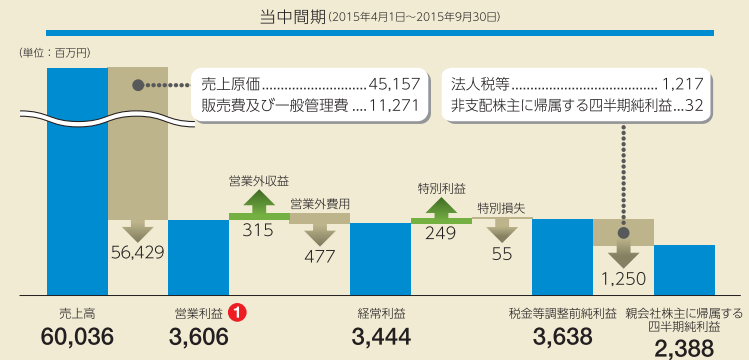
○ 連結 (単位: 百万円)	
売上高	120,000
営業利益	8,500
経常利益	8,100
親会社株主に帰属する当期純利益	5,100

○ セグメント別 (単位: 百万円)			
	売上高	営業利益	
バルブ事業	94,600	11,300	
伸銅品事業	22,200	400	
その他	3,200	100	
調整額	—	△ 3,300	
計	120,000	8,500	

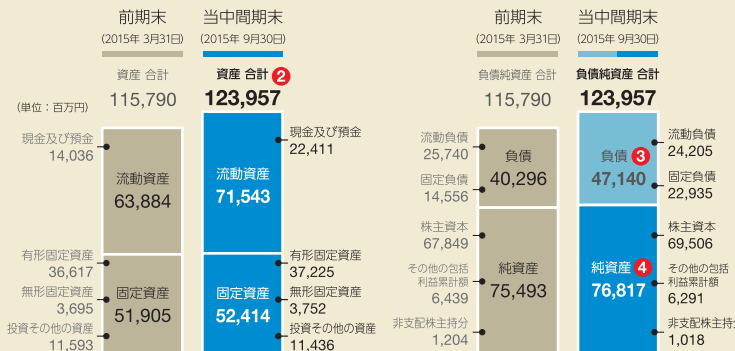
主要連結財務指標



連結損益計算書の概要



連結貸借対照表の概要



※本中間報告書中の記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。
※「企業結合に関する会計基準」等の改正に伴い、「当期純利益」の2015年4月1日以降の表記は、「親会社株主に帰属する当期（四半期）純利益」となっております。本ページの2014年度以前の表記についても、「親会社株主に帰属する当期（四半期）純利益」で統一しております。

Point ①

営業利益
一般管理費の増加の他、フィットネス事業の連結離脱はありましたが、バルブ事業において増収となったことなどから前年同期比0.5%増の36億6百万円と前期並みを確保しました。

Point ②

総資産
売掛債権や投資有価証券は減少しましたが、100億円の社債を発行したことによる現預金の増加などにより、当中間期の総資産は前期末に比べ81億67百万円増加しました。

Point ③

負債
買掛金の減少などはありませんでしたが、社債発行により有利子負債が増加し、前期末に比べ68億43百万円増加しました。

Point ④

純資産
配当金の支払いやその他の有価証券評価差額金の減少はありましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益を23億88百万円計上したことなどにより、前期末に比べ13億23百万円増加しました。

ブラジルの工業用ボールバルブメーカーを買収

キッツは、2015年11月、ブラジルの工業用ボールバルブメーカー Metalúrgica Golden Arts (以下、MGA) を子会社としました。

MGAは、1991年に設立され、素材から完成品までの一貫生産体制を特色としています。高い技術力と高品質の製品を持ち、また、ブラジル全土をカバーする充実した販売ネットワークを強みに、厳しい経済環境の中でも着実に業績を伸ばしています。

今回、MGAを子会社化し、キッツとMGAの生産技術を融合させることにより、ブラジル市場及び南米市場に適した製品開発、生産を加速させることが可能となります。また、キッツの製品ラインナップの現地への投入または現地生産により、幅広いラインナップで現地のニーズに応えてまいります。

キッツグループにとって、南米市場に拠点を持つことは非常に大きな意義があり、今後のさらなる海外事業展開に弾みをつけることとなります。

○ Metalúrgica Golden Arts

所在地	ブラジル連邦共和国 (リオグランデ・ド・スル州)
事業内容	工業用ボールバルブの製造・販売
設立	1991年11月



バンコクに新たな販売現地法人を設立

タイに設立したキッツの新しいグループ会社 KITZ Valve & Actuation (Thailand) Co., Ltd. (以下、KVT) が、2015年4月1日より活動を開始しました。

重点地域の一つであるアセアンにおける販売・マーケティング強化のため、同地域の統括会社 KITZ Corporation of Asia Pacific Pte. Ltd. (シンガポール/以下、KAP) のサテライト現地法人として、重要国であるタイに販売会社を設立したものです。従来、タイへはKAPを通して営業活動を行っていましたが、今後はお客様の近くで営業活動を展開し、タイにおけるビジネスの一層の拡大に努めてまいります。

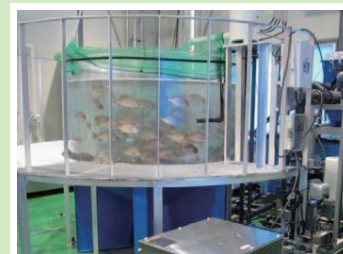
○ KITZ Valve & Actuation (Thailand) Co., Ltd.

所在地	タイ王国 (バンコク)
事業内容	各種バルブの仕入・販売
設立	2015年3月



陸上養殖プラント市場への参入に向け、マダイの長期飼育及びシステムの運用試験に成功

キッツでは、陸上養殖向けの新たな水浄化技術の実用化を目指し、2014年7月、電気的に生成させたラジカル反応*を用いた水浄化技術の実証試験に成功しました。このたび、この技術を活用した魚の陸上養殖プラントを独自に開発し、



独自に開発した陸上養殖プラント

マダイの長期飼育及び同プラント向けに新たに開発した自動制御・遠隔監視システムの運用に成功しました。

この成果を踏まえ、養殖市場に対して、エンジニアリング (水浄化技術、養殖プラントの最適化設計等)、マネジメント (養殖プラントの自動制御と遠隔監視、飼育ノウハウ等) 及びコンサルティング (事前調査、事業計画の策定等) の3つのソリューションを提供することにより、高品質な養殖魚の安定的な生産・出荷が可能となる、新たな水産ビジネスの提案を2016年度より展開してまいります。

* ラジカル反応:有機化学反応の内、反応過程においてラジカル(遊離基)が関与する反応のこと。

ホームページ更新情報

● 会社案内映像を公開

2015年6月、キッツグループの概要を映像でご紹介する「会社案内映像」をホームページに公開しました。「全編」の他に、3つのパートに分けた「チャプター版」も用意いたしましたので、ご興味のある部分だけの視聴も可能です。キッツホームページにあるバナーボタンより、日本語版及び英語版の映像をご覧ください。



● スマートフォン対応サイトを公開

2015年7月、キッツホームページの一部をスマートフォン対応サイトとして新たに公開しました。新しく公開したスマートフォン対応サイトでは、メインメニューを大きなボタンで表示することにより閲覧しやすくなり、また、画面を拡大するなどの操作が不要となります。スマートフォンからぜひキッツホームページにアクセスしてみてください。



TABLE FOR TWO からゴールドサポーターとして感謝状

2015年7月、特定非営利活動法人 TABLE FOR TWO International (以下、TFT) より、「ゴールドサポーター」として感謝状をいただきました。

キッツでは、2010年5月より、開発途上国の飢餓と先進国の生活習慣病の解消に同時に取り組む活動「TABLE FOR TWO プログラム」に参加しています。TABLE FOR TWOの対象となるヘルシーメニューを本社及び国内3工場の社員食堂で提供し、その価格に含まれる1食につき20円の寄付金が、TFTを通じて開発途上国の給食事業の支援に役立てられています。



海外生産拠点

- KITZ (Thailand) Ltd. / タイ (サムットプラカーン)
- 台湾北澤股份有限公司 / 台湾 (高雄市)
- 北澤精密機械 (昆山) 有限公司 / 中国 (江蘇省)
- 北澤閥門 (昆山) 有限公司 / 中国 (江蘇省)
- 連雲港北澤精密閥門有限公司 / 中国 (江蘇省)
- 北澤半導体閥門 (昆山) 有限公司 / 中国 (江蘇省)
- KITZ Corporation of Europe, S.A. / スペイン (リバルセロナ)
- Perrin GmbH / ドイツ (ヘッセン州)
- Micro Pneumatics Pvt. Ltd. / インド (マハラシュトラ州)
- Metalúrgica Golden Arts / ブラジル (リオグランデ・ド・スル州)

海外販売拠点

- KITZ Corporation of America / アメリカ (テキサス州)
- KITZ SCT America Corporation / アメリカ (カリフォルニア州)
- 上海開源国際貿易有限公司 / 中国 (上海市)
- KITZ Corporation of Asia Pacific Pte. Ltd. / シンガポール
- KITZ Valve & Actuation Singapore Pte. Ltd. / シンガポール
- KITZ Valve & Actuation (Thailand) Co., Ltd. / タイ (バンコク)
- KITZ Europe GmbH / ドイツ (ヘッセン州)

駐在員事務所

- KITZ Corporation (Korea Liaison Office) / 韓国 (ソウル市)
- KITZ Corporation (India Liaison Office) / インド (ムンバイ市)
- KITZ Corporation (Dubai Branch) / U.A.E. (ドバイ酋長国)

国内グループ会社

- 東洋バルブ株式会社
- 株式会社清水合金製作所
- 株式会社キッツエスシーディー
- 三吉バルブ株式会社
- ツイケイアイ株式会社
- 株式会社キッツエンジニアリングサービス
- 株式会社キッツマイクロフィルター
- 株式会社キッツメタルワークス
- 北東技研工業株式会社
- 株式会社ホテル紅や

株式の状況

○ 発行可能株式総数 400,000,000 株

○ 発行済株式の総数 108,216,005 株

(注) 上記の株式の総数には、当社が2015年9月30日に保有する自己株式12,180,506株を含んでおりません。

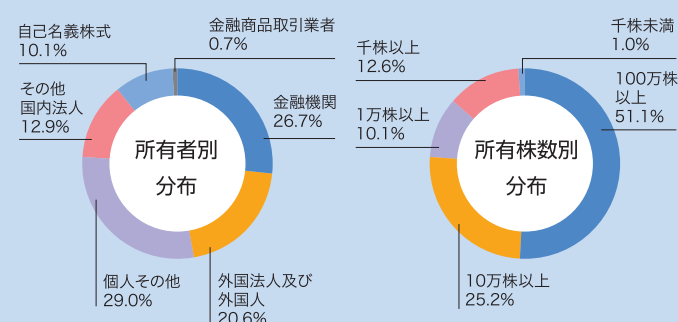
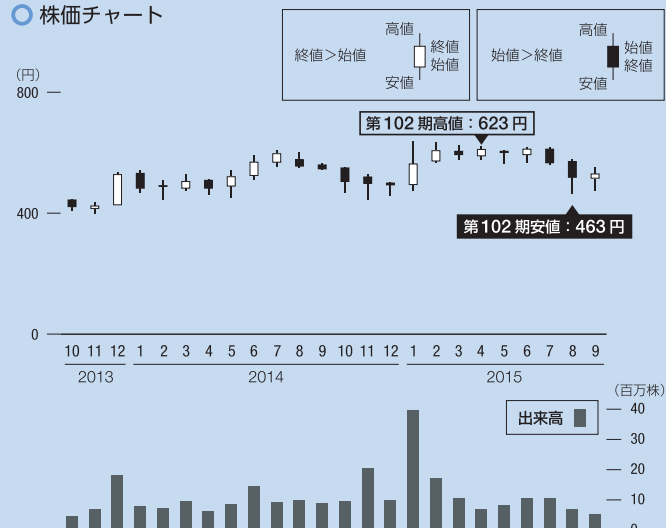
○ 株主数 12,345 名

○ 大株主

株主名	当社への出資状況	
	持株数(千株)	持株比率(%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	8,370	7.74
CBNY-GOVERNMENT OF NORWAY	4,984	4.61
日本生命保険相互会社	4,362	4.03
北沢会持株会	3,911	3.61
公益財団法人北澤育英会	3,411	3.15
キッツ取引先持株会	2,927	2.71
住友生命保険相互会社	2,900	2.68
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY	2,778	2.57
株式会社みずほ銀行	2,553	2.36
株式会社三井住友銀行	2,553	2.36

- (注) 1. 当社は、2015年9月30日現在、自己株式12,180千株を保有しておりますが、上記大株主から除外しております。
2. 上記の持株数には、信託業務に係る株式を次の通り含んでおります。
日本トラスティ・サービス信託銀行(株) 8,370千株
3. 日本生命保険(相)の持株数には、特別勘定年金口58千株を含んでおります。
4. 住友生命保険(相)の持株数には、特別勘定口80千株及び変額口59千株を含んでおります。
5. 持株比率は、発行済株式総数から自己株式12,180,506株を除いて計算しております。

株価チャート



株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
定時株主総会	6月
基準日	定時株主総会議決権 3月31日 期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日 その他必要ある場合は、あらかじめ公告いたします。
公告掲載方法	電子公告 ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。 公告掲載URL(http://www.kitz.co.jp/)
単元株式数	100 株
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	

同連絡先

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号
電話 0120-232-711(通話料無料)

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取り扱いさせていただきます。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

会社概要 (2015年9月30日現在)

商号	株式会社キッツ
本社	千葉県千葉市美浜区中瀬一丁目10番1 TEL (043) 299-0111 (大代表)
代表取締役社長	堀田 康之
資本金	21,207,084,670円
設立年月日	1951年1月26日
従業員数(単体)	1,249名
従業員数(連結)	4,040名
工場	長坂工場(山梨県) / 伊那工場(長野県) / 茅野工場(長野県)
営業網	札幌 / 仙台 / さいたま / 千葉 / 東京 / 横浜 / 新潟 / 富山 / 茅野 / 静岡 / 名古屋 / 大阪 / 岡山 / 広島 / 福岡

表紙の解説

株式会社キッツマイクロフィルター

キッツマイクロフィルターは、1986年にキッツの「MF事業チーム」として発足しました。以来、独自に開発した中空糸膜と、樹脂加工技術をベースにして、家庭用・業務用浄水器の他、エレクトロニクス、分析機器、医療及び食品などの分野に向けた工業用精密フィルターを製造・販売しています。2004年に分社独立。流体分離製品を通して、お客様のニーズにお応えする開発型フィルター&ホームアメニティカンパニーとして、事業規模の拡大を実現しています。



中空糸膜で圧縮空気を除湿する「i-ラインエアードライヤ」